

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

●工事・建築物概要

工事現場名	解体工事	所在地	
種別・構造	<input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> 2×4 <input type="checkbox"/> 軽量鉄骨 <input type="checkbox"/> S造 <input type="checkbox"/> RC造 <input type="checkbox"/> SRC造 <input type="checkbox"/> その他 ()	階数・高さ・床面積	地上 階 地下 階 高さ m 床面積 m ²
解体工事期間	年 月 日～年 月 日	看板表示日	年 月 日 建築物等の種別
施工工事業者	会社名： 代表者名： 住所： 現場責任者氏名： 連絡先：	特定粉じん排出等の作業期間	年 月 日～年 月 日
		発注者	氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）： 住所：

●事前調査の結果（大気汚染防止法第18条の17及び石綿障害予防規則第3条による）

調査日	年 月 日～年 月 日	調査者	会社名： 住所： 担当者名：	代表者名： 連絡先： 資格：
調査方法	<input type="checkbox"/> 設計図面により確認 図書名： <input type="checkbox"/> 現場での目視確認 <input type="checkbox"/> 石綿が吹き付けられていないことの確認 （第3条第2項のただし書きの場合） <input type="checkbox"/> 分析での確認 <input type="checkbox"/> JIS法での定性分析 <input type="checkbox"/> JIS法での定量分析 <input type="checkbox"/> その他 () 調査箇所： 発注者からの通知： 有・無	調査結果	<input type="checkbox"/> 次の石綿含有建材がありました⇒特定工事該当（レベル1・2） <input type="checkbox"/> 分析せずに次のものを石綿含有建材として取扱います⇒特定工事該当（レベル2）	
			使用部位	石綿含有建材の種類
			<input type="checkbox"/> 次の石綿含有建材がありました⇒特定工事非該当（レベル3） <input type="checkbox"/> 分析せずに次のものを石綿含有建材として取扱います⇒特定工事非該当（レベル3）	
			使用部位	石綿含有建材の種類
分析機関	会社名： 代表者名： 住所：			

●届出

届出名	届出先	届出年月日
<input type="checkbox"/> 労働安全衛生法第88条第4項（労働安全衛生規則90条第5号の2）の規定による計画の届出 <input type="checkbox"/> 石綿障害予防規則第5条第1項の規定による作業の届出	労働基準監督署	年 月 日
<input type="checkbox"/> 大気汚染防止法第18条の15第1項の規定による特定粉じん排出作業の実施届出 <input type="checkbox"/> その他の条例	都・道・府・県 市・区	年 月 日
		年 月 日

●石綿のばく露防止対策および石綿粉じんの飛散防止対策

措置内容	<input type="checkbox"/> 石綿障害予防規則、大気汚染防止法に基づき、当現場では適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策を下記のとおり行っております。 作業場所の隔離、立ち入り禁止措置、湿潤措置、保護具・保護衣の使用 <特定粉じん排出等作業の方法>		作業者の資格 その他必要事項	<input type="checkbox"/> 下記の者を石綿作業主任者に選任しています。 作業主任者名： <input type="checkbox"/> 石綿に係る特別の教育を受講した者が作業を行っています。 受講した特別教育： が実施した講習 （ 年 月受講）
	特定建築材料の処理方法	除去・囲い込み・封じ込め・その他		
	集じん・排気装置	機種・型式・設置数		
		排気能力 (m ³ /min)		
		使用するフィルタの種類及びその集じん効果 (%)		
	使用する資材及びその種類			
	その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法			

建築物等の解体等の作業に関するお知らせ

●工事・建築物概要

工事現場名	〇〇ビル 解体工事	所在地	東京都目黒区緑が丘〇-〇-〇
種別・構造	□木造 □2×4 □軽量鉄骨 □S造 <input checked="" type="checkbox"/> RC造 □SRC造 □その他 ()	階数・高さ・床面積	地上4階 地下1階 高さ15m 床面積300㎡
解体工事期間	2015年〇月〇日～2015年〇月〇日	看板表示日	2015年〇月〇日 建築物等の種別 ビル
施工事業者	会社名：株式会社〇〇解体 代表者名：代表取締役 〇〇 〇〇 住所：東京都渋谷区〇〇 〇-〇-〇 現場責任者氏名：〇〇 〇〇 連絡先：03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	特定粉じん排出等の作業期間	2015年〇月〇日～2015年〇月〇日
		発注者	氏名又は名称（法人にあっては代表者の氏名）： 〇〇不動産株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 住所：東京都中央区〇〇 〇-〇-〇

●事前調査の結果（大気汚染防止法第18条の17及び石綿障害予防規則第3条による）

調査日	2015年〇月〇日～2015年〇月〇日	調査者	会社名：株式会社〇〇建設 住所：東京都目黒区〇〇 〇-〇-〇 担当者名：〇〇 〇〇	代表者名：代表取締役 〇〇 〇〇 連絡先：03-〇〇〇〇-〇〇〇〇 資格：石綿作業主任者技能講習修了者										
調査方法	<input checked="" type="checkbox"/> 設計図面により確認 図書名：仕様書、改修記録 <input checked="" type="checkbox"/> 現場での目視確認 □石綿が吹き付けられていないことの確認 （第3条第2項のただし書きの場合） <input checked="" type="checkbox"/> 分析での確認 <input checked="" type="checkbox"/> JIS法での定性分析 □JIS法での定量分析 □その他 □その他 () 調査箇所：地下1階～地上4階 発注者からの通知： 有 ・無	調査結果	<input checked="" type="checkbox"/> J次の石綿含有建材がありました⇒特定工事該当（レベル1・2） □分析せずに次のものを石綿含有建材として取扱います⇒特定工事該当（レベル2）											
分析機関	会社名：〇〇分析株式会社 代表者名：代表取締役 〇〇 〇〇 住所：東京都港区〇〇 〇-〇-〇		<table border="1"> <tr> <th>使用部位</th> <th>石綿含有建材の種類</th> </tr> <tr> <td>2階給湯室</td> <td>石綿含有耐火被覆材 クリソタイル レベル2</td> </tr> <tr> <td>4階天井スラブ</td> <td>吹付け石綿 クロソライト レベル1</td> </tr> </table> <p>□次の石綿含有建材がありました⇒特定工事非該当（レベル3） □分析せずに次のものを石綿含有建材として取扱います⇒特定工事非該当（レベル3）</p> <table border="1"> <tr> <th>使用部位</th> <th>石綿含有建材の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> </tr> </table>		使用部位	石綿含有建材の種類	2階給湯室	石綿含有耐火被覆材 クリソタイル レベル2	4階天井スラブ	吹付け石綿 クロソライト レベル1	使用部位	石綿含有建材の種類		
使用部位	石綿含有建材の種類													
2階給湯室	石綿含有耐火被覆材 クリソタイル レベル2													
4階天井スラブ	吹付け石綿 クロソライト レベル1													
使用部位	石綿含有建材の種類													

●届出

届出名	届出先	届出年月日
<input checked="" type="checkbox"/> 労働安全衛生法第88条第4項（労働安全衛生規則90条第5号の2）の規定による計画の届出		
<input checked="" type="checkbox"/> 石綿障害予防規則第5条第1項の規定による作業の届出	目黒労働基準監督署	2015年〇月〇日
<input checked="" type="checkbox"/> 大気汚染防止法第18条の15第1項の規定による特定粉じん排出作業の実施届出	東京都 都・道・府・県 目黒市 区	2015年〇月〇日
<input checked="" type="checkbox"/> その他の条例 目黒区建築物の解体工事等による紛争予防及び周辺環境の保全に関する要綱第5条第2項の規定による届出（解体工事等標識設置届）	目黒区	2015年〇月〇日

●石綿のばく露防止対策および石綿粉じんの飛散防止対策

措置内容	<input checked="" type="checkbox"/> 石綿障害予防規則、大気汚染防止法に基づき、当現場では適切な石綿のばく露防止対策及び石綿粉じんの飛散防止対策を下記のとおり行っております。 作業場所の隔離、立ち入り禁止措置、湿潤措置、保護具・保護衣の使用 ＜特定粉じん排出等作業の方法＞		作業者の資格 その他必要事項	
	特定建築材料の処理方法	除去 ・囲い込み・封じ込め・その他		
	集じん・排気装置	機種・型式・設置数		負圧除塵装置 〇〇〇-2000 〇台
		排気能力 (m³/min)		〇〇m³/min (1時間あたりの換気回数4回) 詳細は別添資料のとおり
		使用するフィルタの種類及びその集じん効果 (%)		HEPA フィルタ 補修効率 99.97% 粒子径 0.3 μm
	使用する資材及びその種類	湿潤剤〇〇〇 固化剤〇〇〇 隔離用シート(床0mm, その他0mm) 接着テープ 等		
	その他の特定粉じんの排出又は飛散の抑制方法			